

新型コロナウイルス感染防止のため、本誌掲載のイベント・講座などは、変更・中止する場合があります。

もくじ

えび人 vol.61	02	健やかえびな	08
今号の表紙	03	市民の広場	11
HUGHUG子育て	04	ホール・ギャラリー	12
2月16日～3月15日は		相談	13
確定申告期間	06	図書館	14

「広報えびな」の共通マークとルール

日日時・日にち 期期間 時時間 場場所 対対象 定定員
 内内容 講講師 費費用 持持ち物 他その他 任任期
 条条件 主主催 Eメール ペページ 問問い合わせ
 申申し込み 予予約制 祝祝日を除く 休休み

 高齢者対象の教室など
  えびな健康マイレージ対象

市外局番…省略している場合はすべて「046」です
 市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492海老名市役所〇〇〇課行」で届きます
 市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～金8時30分～17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題字

えびな

海老名のイチゴが大好きです!!
 杉本小学校 七澤 颯さん(10歳)



写真

タイトル：大雪翌朝の銀世界
 撮影場所：高座グリーンセンター
 環境プラザ展望室
 撮影者：横浜市在住
 永野貴義さん



編集雑記

「去年の1月7日は雪が降ったんだね」。表紙の写真を
 見ながら、1年前を思い返してみたけれど、なかなか思
 い出すことができません。「たくさん積もればいいのに」「積
 もったら困るよ」。そんな会話を子どもとしたような。
 あっという間に1年が過ぎていきますが、移り行く四季に
 も目を向けて、大切に過ごしたいと思います。(M)



「楽しそう」の先に広がる地元愛

「楽しそうだと思った方を感覚的に選
 ぶ」という黒田さん。約10年前に消防団
 に入団したのも、誘われて楽しそうだと
 思ったから。市消防操法大会で優勝した
 時を振り返ると今も胸が熱くなるそう。
 「仲間と泣けるほどの体験ができること
 はなかなかない。地域の人の応援や祝
 いの声がうれしかったし、とても感動的
 でした」。今は「見えないバトンを自分の代
 で落とさないように精いっぱいです。完
 璧じゃないけど安心できる、入団当時の分
 団長のような人を目指しています」と話
 します。

黒田さんは大好きな地元を満喫する
 毎日を送ります。「今の自分を作ってくれ
 たのは周りの人たち」とはにかみながら、
 「地域に受け入れてもらえたことがとに
 かくうれしい。知り合いが多くなると生
 活がすごく楽しくなるんですよ」と目を
 輝かせて、門沢橋愛を語ります。海老名
 の地で広げた人の輪の喜びを感じながら、
 これからも信じる道を進みます。



優勝した市消防操法大会に
 は2番員として出場



受け入れてくれた大切な仲
 間とみこしを担ぐ

今月のえび人

くろだ じゅんじ
 黒田慎治さん
 (門沢橋在住・46歳)

消防団第14分団分団長。
 渋谷神社の世話人を2年間務
 め、約8年前からみこしをか
 つぎ始めた。趣味は中学生
 の頃に始めたバンド活動。約
 20年前に転入。